

フィルムLEDで街を明るく

「北九州マラソン2015」をPRする
カウントダウンポスター



北九州マラソン2015までという日本初の技術。開発
であと「100」日。10月 者で、LED関連の商品を販
31日、北九州市役所玄関に力 売するベンチャー企業「ロク
ウントタウンポスターが設置 リア」の大東靖浩社長(52) 〃
された。縦1尺、横70センチのポ 小倉南区在住〃は「この技術
スターの一部が、発光タイオ で街を明るく盛り上げるのが
ード(LED)ライト付きの 私の夢です」と熱っぽく語る。
フィルム(厚さ0.3mm)に 薄いフィルム内にLEDを
なっていて、来年2月8日の 埋め込む特殊な技術の詳細は
大会までの残り日数を表示す 企業秘密。軽量なのに加え、曲
る。
このポスターに使われたの 簡単に取り付けられ、ポスタ
は、フィルム素材とLEDを ーやさまざまな装飾デザイン
組み合わせ「フィルムLED」として使うことができる。電

ベンチャー企業 ロクリア

「日本初技術」で商品企画



フィルムLEDを使った商品を持つロクリアの大東靖浩社長

ロクリア 小倉北区浅野3丁目。東京のLED商品販売会社で働いていた大東靖浩さんが独立して、2009年に設立した。社員は大東さんを含め2人。年間売上高は約1億円。

気代が抑えられるのも魅力の一つだ。
開発のきっかけは2年前、ある取引先から受けた要望だった。「狭い場所で自立つ『注意書き』がほしいんだが...」。そこで、大東社長は「LEDの光とフィルムの薄さを合わせれば、小さなスペースでも人目に付く『注意書き』ができるだろう」と考えた。試作品を作って顧客に届けたが、そのときは残念ながら不採用。しかし、「これを宣伝などに使えば、面白い演出がで

きるのではないかと商機を見いだした。

「まず行動」がモットーの大東社長。街を歩いて独自にマーケティングを行い、商品のアイデアを練った。製造は取引実績のあった大手メーカーに依頼した。クリスマスツリーや雪の結晶、ハートなどのデザイン、禁煙・喫煙マークなどを商品化した。

昨年11月に販売をスタート。早速、福岡市の百貨店のポスターに採用された。今回、市のポスターに使われたことで「この商品に市場性があると分かった。自信になった」と大東社長。

実はランニングが趣味という大東社長。北九州マラソンに出場しようと応募したが、抽選に漏れてしまった。「大会に出場できないのは悔しい。だが、自社商品で応援できた」のは光栄です。

(井崎圭)